

# 歴史古街道団 ガイドリーダーと行く史跡探索！

ガイド：高尾あるきの会（団員有志） 連絡先：Tel 090-5403-2217（伊藤）

## <ミニウォーク> 高尾あるき（その3）

### 狭間駅から長房の歴史散策

前回（4/6）の続きになりますが、高尾地域の歴史をひもといってみませんか！？

- 日 時：2016年9月3日（土）10:00 集合
- 集 合：京王高尾線「狭間駅」改札口前
- 解 散：「高尾駅」 15:00頃
- 参加費（資料代、保険料含む）：一般500円/1人  
団員300円（団員家族は2人で500円）

#### <参加事項>

- ・小雨決行  
（問い合わせ7:30まで）
- ・事前申込不要。  
当日現地受付。
- ・昼食（弁当）、飲み物、敷物、雨具等は各自持参。

【内容】鎌倉古道「山の道」は長房丘陵を越える道筋が「廿里坂」「太夫坂」「不動坂」の3箇所あったといわれます。今回はその名残りになりますが狭間駅を出発して戦国時代に創建された古刹「興福寺」から千人同心で「石川日記」の石川家がある旧甲州街道を通ります。南浅川の古道橋を渡り、長房の中郷・落越（おっこし）縄文遺跡を歩き城山手陵東公園で昼食にします。となりのもみじ公園西側、山道に入り尾根まで出ると、そこは旧鎌倉道で、少し歩くと林の中に庚申塔があり、ロケーションが「太夫坂」そのものです。おりて東に歩くと「出羽山公園」です。ここ、地元では大名屋敷と呼び、北条家臣近藤出羽守の屋敷跡です。それから長泉寺に行きます。徳川家康・秀忠に仕えた三河武士で後に出家し、この地に庵を構えた「鈴木正三」の供養塔があります。お伽草子「二人比丘尼」の著者、天草で民衆を救うためにキリシタンをあきらめさせて仏教に帰依させた宗教家でもあります。武蔵陵墓地に向かい門の中から「太夫坂」に繋がる道を探ります。そして廿里町から高尾駅に出てコースを閉じます。



▲旧甲州街道の石川家



▲馬頭観音 - 太夫坂



京王高尾線狭間駅 10:00時集合～十二社～興福寺～旧甲州街道～陵東公園（持参の弁当で昼食）～太夫坂～出羽山公園～長泉寺～東照寺～日光神社～武蔵陵墓地～高尾駅 15:00頃解散

\*都合により変更の場合あり。